みんなの合格体験記

01 フロンティアではつらいことの方が多かったけど、それが自分を成長させてくれました。

前橋女子高校　進学　　Mさん（宮郷中）

入塾した頃は、学習のシステムに慣れず、ついていくのが大変でした。特に、授業の最初の小テストには大苦戦しました。ひどい時は、全教科落ちたこともあり、塾をやめたいといつも思っていました。　でも受かるようになると塾が楽しいと思うようになり、勉強をするきっかけもできるようになりました。
中3になり、志望校を決めるようになった時、私は今の学校が第一志望ではありませんでした。行きたいと思ったけど、正直自分には無理と思っていました。でも学校見学に行って考えがかわり、本気でめざしたいと思うようになりました。先生にそのことを話したとき、今のままでは厳しいといわれたことが何となく悔しくて、余計に頑張ろうと思えました。
倍率が出たとき、先生には言えなかったけど、志望校をかえようか本気で悩みました。でも最後まで志望校をかえずにこれたのは、ここで自分に負けるのは悔しい気持ちと、本当に行きたいという気持ちがあったからだと思います。勉強をすることも大切だけど、自分の気持ちを強く持つことの大切さも学べたと思います。
フロンティアでは、楽しいことよりもつらいことの方が多かったけど、それが自分を成長させてくれたのだと思います。　私は、この塾で勉強し、受験を乗り越えたことを自信にして、高校でも頑張りたいと思います。

みんなの合格体験記

02 結果が上がり始めた時、塾に通っていてよかったと実感しました

伊勢崎商業高校　進学　　Aさん（宮郷中）

私がフロンティアに入塾したのは2年生のはじめのころでした。
そのころ私は勉強が全くできなくて、勉強することが大嫌いでした。
入塾してすぐの時は、塾もあまり大変ではなく辞めたいと思うことはなかったけれど、3年生の夏休みになって夏期講習が始まると塾が一気にハードになり通うのが辛くなってしまいました。
周りで遊んでいる友達を見ると、自分も勉強をしないで遊びたいと何度も誘惑に負けそうになって塾を辞めたいと思うようになりました。けれど、夏期講習が終わってすぐにあった学校のテストが返ってきた時、いままで2年生から3年生まで上がらなかった成績が上がりはじめて、その時はじめて塾に通っていてよかったと思うことができました。
私は、勉強をはじめたらすぐに成績は上がるだろうと思っていて、成績が上がらないととてもショックを受けていたけれど、結果が出はじめるには時間がかかるんだと気づくことができて、それからは成績があまり上がらないことがあってもあきらめないで通い続けました。2学期になると、みんな志望校が決まりはじめていましたが、私はなかなか決めることができずに迷っていました。志望校は早めに決めた方が自分の気持ちも安定して、受験間近になって志望校を決めることでなやまずにすむし、決まっていた方ががんばりやすいと思うので目標は少しはやめに決めておいた方が良いと思います。
私は、最後までフロンティアに通うことができてとてもよかったし、辛かった分、受かった時はとてもうれしいです。
いままで支えてくれた先生たちにもとても感謝しています。
ありがとうございました。

先輩たちの声

みんなの合格体験記

03 目の前の壁を一つ一つ乗り越えていくことが志望校への近道です。

伊勢崎高校　進学　　Mさん（宮郷中）

1年半、この塾に通って苦手だった社会が少しずつ上達することができました。公民の記述のテストで何度も落ちて再テストをやって公民は暗記することができました。社会のテストに限らず全てのテストで覚えたことは月の統一テストや本番の後期選抜試験で活かすことができました。今年授業で習った重要だ、と言われた範囲がそのまま出題されて解くことができて嬉しかったです。後期選抜試験を終えてフロンティアでの授業はテストが各教科であり宿題の量が多く大変だったけれど、そのおかげで学校の定期テストの順位も上がり、志望校に合格することができました。

中3に入り部活を引退してから此、日が塾になり自分のことをする時間がなく、周りで遊んでたりする人がうらやましかったり、課題の多さに泣きが入ったりと学校生活とバランスを取って生活することが大変だったけれど、先生が話を聞いてくれたり、塾の友達になぐさめてもらったりしたことが自分の支えになりました。これから受験を迎える人は、どんなことがあっても投げださず最後まで頑張ってほしいと思います。たまには周りの人とくらべて「どうしてこんなにこなさなければ…。」と思うときがあったりすると思いますが、目の前の1つ1つの壁をていねいに根気強く乗り越えていくことが志望校合格への近道だと思います。受験勉強で少し大変な思いをして本番に望んだほうが終わった後の達成感があると思うし、合格発表で番号を見つけた時の嬉しさが何倍にも変ると思います。努力した分結果につながります、頑張ってほしいです。私は2年の冬期から入塾しましたが、今思うと1年生の時から入りたかったと思います。フロンティアの峯岸先生、大塚先生をはじめ授業に関わってくださった先生方にとても感謝しています。ありがとうございました。

みんなの合格体験記

04 フロンティアで努力した分だけ成績につながると、僕は思います。

都立城東高校　進学　　Ｉくん（三中）

僕はフロンティア進学ゼミに入る前は、他の宿題の出ない塾に通っていました。しかし、そこではあまり成績がのびませんでした。だから塾をかえることにしました。そこでこの塾は他の塾とはちがったところがあることを学びました。1つ目は宿題が多いということです。これは自分たちにとって面倒くさかったり、きらいだったりしますが、これをやっておけば必ず成績は上がると思います。しかし、答えをうつしたり、一気にやるのではなく、コツコツとやり、分からなかったところをもう一度やるとか解説を見るとかして復習していく機会にすることが大切だと思います。

2つ目は、分かりやすいということです。前の塾ではどの部分が大切なのか先生の言っていることが分かりずらかったです。しかしこの塾はすごく分かりやすく先生の言ってたっていることが全てだと思って授業に取り組んでほしいと思います。

僕は県外の都立を受けましたがやはり群馬とは問題がちがいます。それに僕は東京の方が難しいと思いました。これから県外の高校を受ける人もいるだろうけど、基礎を身につけておけばどんな問題でも解ける力になります。この塾で努力した分だけ成績につながるとぼくは思います。

先輩たちの声

みんなの合格体験記

05 毎時間の小テストが力を付ける原動力になりました。

伊勢崎高校　進学　　Nさん（宮郷中）

私は、フロンティアがあったから、今、合格した喜びを感じていられるのだと思っています。
私が、学力をつける上で、フロンティアの学習カリキュラムの中で、一番力となったのは、毎時間行う、小テストです。部活動をやっていた時は、正直、このテストが苦痛だと思った時は何度もありました。ですが、それを乗り越え、コツコツと積み重ねることによって、大きな力がついたのだと思います。
また、私が受験を乗り越えることができた理由として、先生方の熱意と精神面での支えがあげられると思います。親しみやすく、とても優しい先生たちでしたが、時には厳しく指導したり、真剣に相談に乗ってくれたりと、本気で私たちとことを考えてくれてるのだと、常日頃感じていました。それにがんばってこたえようと、自分なりの努力をすることができたのではないかと思います。
これから受験をむかえる人は、フロンティアで学習し、努力すれば、結果が必ずついてくると信じてがんばって下さい。

先輩たちの声

みんなの合格体験記

06 プリントの高さ１年で６０ｃｍ。これが受験の前の晩、私を勇気づけてくれました。

太田女子高校　進学　　Ｉさん（三中）

私は2年生の3学期からフロンティアに入りました。
夏期講習はたくさんの宿題とテストがあってとても大変でした。
でも、とても役に立ちました。私は音楽関係の部活に入っていたので、朝から4時くらいまで部活があって、そのあと塾に行って夜の11時くらいまでやっていました。本当につかれて泣きたかったです。
でも、私一人のために夜遅くまでつき合ってくれた先生方には本当に感謝しています。受験に対して不安をもつ私を優しく励ましてくれてとてもうれしかったです。
また、深夜特訓は、とても眠く、おなかがすきましたが、受験の時の大きな自信となりました。受験の前はとても不安になりますが、自分を信じることが大切だと思います。前期が不合格だった時、学校のクラスでだめだったのが私を含め10人ぐらいしかいなかったのでとてもへこみました。
でも、塾に来ていつものメンバーがいて、峯岸先生に励ましてもらってとても勇気がでました。また、死ぬほど理数系が苦手な私に根気強く教えてくれた大塚先生にもとても感謝しています。
そして、今までやってきたプリントをとっておくことをオススメします。
（1年分で高さ60cm以上になりました）。受験の前の晩にこれを見て、少し落ち着くことができました。
私はフロンティアに入ったおかげで志望校に合格することができました。
フロンティアには本当に感謝しています。
先生方、本当にありがとうございました。

先輩たちの声

みんなの合格体験記

07 テスト本番で塾でやっていた問題が出て、すごく嬉しかった。

共愛高校（特進）　進学　　Hさん（宮郷中）

最初、入塾した時はテストでおわれる毎日でした。宿題も毎回たくさんだされ、今まで通っていた塾とは全然違うことを実感し、このまま続けられるかと心配にもなりました。

でも、だんだんと塾の雰囲気にも慣れ、宿題用のノートを使ったり、今日出された宿題用のファイルと、もう終わった宿題提出用と、テスト用の3つに分けて使うなどの工夫をし、だんだんミニテストにも落ちなくなりました。

テスト期間時の塾は、正直けっこうつらかったです。でも、この頑張りがテストにきっとつながると思い、必死についていきました。テスト本番で、塾でやっていた問題が出て、すごく嬉しく感じました。

志望校を決めるのは、高校に入ってから何がしたいのか、その先の進路についてもよく考えなければならないと思います。私は、志望校の選択に迷ってしまい、ギリギリまで悩みました。　志望校を早く決めて、高校でこれがしたいということが決まっていれば、受験勉強にも集中できると思います。

フロンティアの先生方には、本当に進路について、迷惑をかけてしまい、申し訳ありませんでした。でも、先生方のアドバイスのおかげで、ちゃんと自分の進路について考え、自分なりのよい選択をとることができました。これからもフロンティアで学んだたくさんの事を高校でも生かしていきたいです。本当にお世話になりました。

みんなの合格体験記

08 塾では勉強を教わっただけではなく、勉強に対する姿勢も学ぶことができました。

太田高校　進学　　Aさん（三中）

夏期講習、冬期講習は勉強時間が長くとても大変でした。しかし、志望校に合格してから思い返すと、大切な時間だったと思います。入塾当時の僕は、ただやらされる勉強をやっていただけでした。しかし、塾での厳しい講習を通して、集中して勉強する習慣が着きました。塾では、勉強を教わっただけでなく、勉強に対する姿勢も学ぶことができました。

また、あきらめずに勉強できるようになりました。塾では毎回、ミニテストをやっていました。これも、毎回覚えなければならないため、とても大変でした。再テストもありつらかったです。しかし、「再テストにならないためにもがんばろう」という気持ちを持ち続けることができるようになり、1回1回のミニテストをしっかりやり続けることが出来ました。しっかりやり続ける気持ちがあきらめない気持ちをつくってくれました。

たくさんつらいことはありましたが、これらのことを教えてくださった先生方にはとても感謝しています。ありがとうございました。

先輩たちの声

みんなの合格体験記

09 はやめに勉強して受験生としての意識を持った方がいいと思います。

太田女子高校　進学　　Mさん（宮郷中）

私は中学1年生の夏の夏期講習の時に塾に入りました。フロンティアは宿題がタクいと有名でしたが、本当にタクかったと思います。そして、授業の前にミニテストがあり、最初はボロボロで毎回落ちていました。慣れるとだんだん受かるようになって、ミニテストは大変でしたが、それがあったおかげで成績が上がったのだと、今はそう思うことができます。正直、何度も止めたいと思ったことがありました。私は文化部だったので運動部みたいにハードではなかったけど、テスト近くなると塾に行きたくなかったし、中3の夏期講習はずっと辞めたいと思っていました。けど、自分自身で塾を辞めたら大変なことになってしまうと分かっていたのでがんばって続けました。

そして、受験生となった3年生の時は本当に大変でした。私はなかなか受験生としての意識が持てなくて、実際に持てたのは私立入試の1月ごろです。自分では、やばいなという意識はあったのですが、受験生としての意識を持てずにいました。今でもちゃんと勉強しておけばよかったなと何度も思います。

だから、はやめに勉強しといて、受験生としての意識を持ったほうがいいと思います。

私が合格できたのは塾のおかげです。大変で眠かったけど、峯岸先生と大塚先生の2人の先生の支えがあったから、がんばれたのだと思います。

峯岸先生と大塚先生を信用して、フロンティアでがんばって下さい。

みんなの合格体験記

2012年版

フロンティア進学ゼミ